

新発田地区納税貯蓄組合連合会長賞

私たちの未来と税金

新発田市立 川東中学校 3年 宮 村 萌々香 さん

税金と聞くと「マイナスなもの」「負担が大きいもの」というイメージを持っています。私も以前はそう思っていました。が身近な出来事を通して、税金が社会や私たちの生活を支えていることに気がつきました。

私には「推し」がいます。グッズやCDを買ったりしています。グッズ、CDを購入するとき、思っていた値段より高くなっていて少し驚いた経験があります。でも、この消費税が社会のためになっていると知りました。

CDやライブチケット、ゲームの課金などにも消費税がかかります。推しのためになりながらも社会のためにもなっているんだなと思いました。私はこの消費税がどんなところで使われているんだろうと疑問に思いました。調べてみると消費税はいろいろな所で使われていました。年金、医療費、介護、少子化対策、教育などに使われていることが分かりました。その中でも、私が最も気になったところは教育です。私が学校で学ぶことができるのも税金のおかげだと知りました。私は中学3年生で高校への進学を考えています。中学校までは義務教育ということもあり、税金によって様々な補償を受けることができました。高校からは義務教育ではありません。「お金がかかるから」という理由で行きたい高校を諦める人もいるかもしれない、でも税金のおかげで私も、そして同じ中学3年生の道が広がっているのかもしれないなと思いました。私立高校も授業料実質無償化という記事を見ました。私の将来の夢は地方公務員です。自分の生まれ育った街で活躍したいと思っています。公務員という仕事は税金に支えられていることを知りました。だから私が公務員になったら税金に支えられていることを理解して街の人を支えていきたいです。

税金にマイナスな声も多いけど、税金に支えられているのも忘れてはいけない事実だと思います。私たちは今も未来も税金に助けられながら生活します。だから税金はただのお金ではなくて、誰かの努力や未来につながる大切な支えだということを忘れず税金に感謝して生きていきたいと私は強く思っています。